

< あなたの治療について >












口外 - TPF - q3w

今回の治療は、TPF療法という治療法で、ドセタキセル(DOC)、シスプラチン(CDDP)、5FUという3種類の注射薬を併用して行います。ドセタキセル、シスプラチン、5FUは、共に腫瘍の増殖を抑えるお薬です。3つの薬を組み合わせることで、より効果を高めることができます。

治療全体の流れ

今回の化学療法は3週間が1コースとなっています。1～6日目に点滴を行います。この治療を3週間(21日間)ごとに1～3回繰り返します。副作用が強く出たり、体調がすぐれない場合は回復するまで、治療を延期したり、お薬の量を減らしたりすることがあります。

1コース分の治療スケジュール

順序	薬剤商品名 (薬の作用)	投与	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目
	グラニセトロン デキサート (吐き気止め)	点滴(朝) 約1時間				お休み		
	ドセタキセル (抗がん剤) 60mg/m ²	点滴 約2時間		お休み				
	シスプラチン注 (抗がん剤) 70mg/m ²	点滴 約4時間						
	グラニセトロン デキサート (吐き気止め)	点滴(夕方) 約1時間						
	5-FU (抗がん剤) 1000mg/m ²	持続点滴 約24時間	お休み					

点滴中や点滴後に、注射部位が痛い、赤くなってはれる、水ぶくれができる、ただれるなどの症状に気づいたときは、すぐに申し出てください。また点滴中は、腕を動かすことにより針がずれ、点滴漏れが生ずることがありますので気をつけて下さい。

起こりやすい副作用について(頻度20%以上)

ドセタキセル・シスプラチン・5-FUについて

白血球減少、好中球減少、ヘモグロビン減少、貧血 嘔気・悪心、嘔吐、食欲不振 全身倦怠感
脱毛

特徴的な副作用について

ドセタキセルにおける

過敏症状

呼吸困難、気管支痙攣、血圧低下、胸部圧迫感、発疹等

心不全

「階段や坂道をすこしのぼっただけで息切れがする、疲れやすい；足がむくむ、横になると息苦しく座っている方が楽である、夜間にせき込む」などの症状

血圧低下

不整脈、動悸等

「めまい、動悸、胸が痛む、胸部の不快感、脈が跳ぶような感じ」などの症状

シスプラチンにおける

急性腎不全などの腎障害

「顔や手足がむくむ、からだがだるい、尿の量が減る、尿が赤みを帯びる、発熱、発疹、お腹が痛む、吐き気、下痢、節々が痛む、体重が減る」などの症状

5FU における

激しい下痢

重篤な腸炎

「水の様な下痢；2～3日続く下痢；腹痛；トマトジュース様の下痢」などの症状

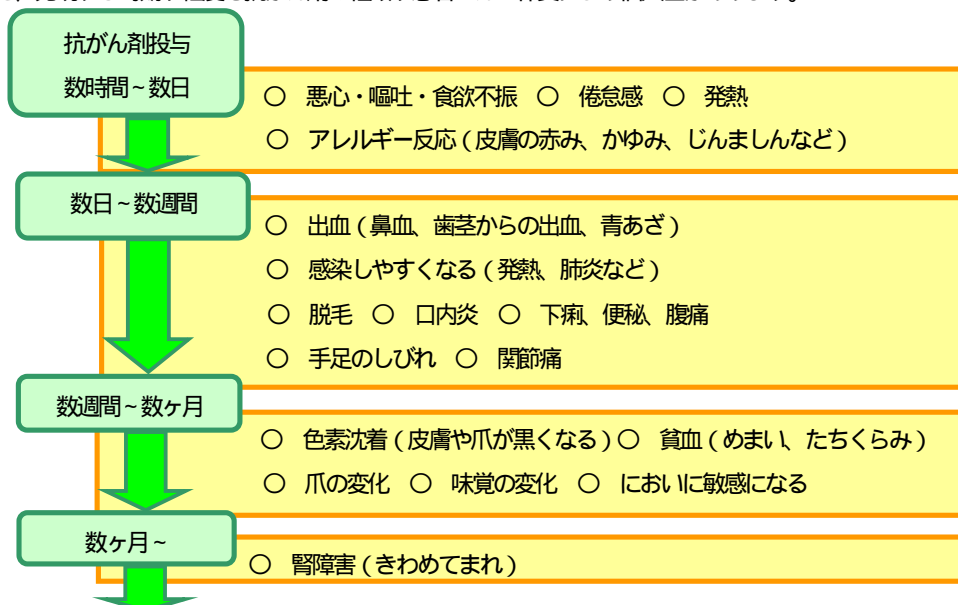
* 上記症状が現れたときは、必ず医師・看護師・薬剤師にご相談下さい。

* 上記以外にも稀な副作用はありますので、気になる症状がみられた場合は必ず申し出てください。

副作用の発現時期の目安

*この図は、今回用いられている抗癌剤による副作用だけでなく、他の抗癌剤によって起こる副作用も含まれています。これらの副作用がすべてあらわれるわけではありません。

また、発現する時期や程度も抗癌剤の種類や患者さんの体質により個人差があります。



副作用の対策について

吐き気・嘔吐、下痢・便秘、口内炎、感染症、出血、貧血、脱毛などの副作用の対策について知りたい方は、資料をお渡しすることができますのでお申し出下さい。

薬品毎の副作用について（添付文書における重大な副作用を製薬会社作成「薬のしおり」などから抜粋）

まれな副作用ですが、この様な症状が現れた際には医師・薬剤師・看護師へご相談下さい。

【ドセタキセル】

<骨髄抑制>発熱、寒気がする、のどが痛む；口の中に白い斑点ができる；手足に赤い点（点状出血）または赤いあざ（紫斑）ができる、出血しやすい（歯ぐきの出血・鼻血など）；水のような下痢；口内炎；通常的生活をしていてだるさが続く、ちょっとした階段や坂で動悸や息切れを感じる、顔色が悪いといわれる

<ショック症状、アナフィラキシー様症状>顔が赤く熱くなる、皮膚が痒い、蕁麻疹が出る、唇や舌・手足がしびれる、くしゃみ・咳が出る、気分が悪い、心臓がドキドキする、尿意や便意を生じる、喉が詰まる、息が苦しい、目の前が暗くなる

<黄疸、肝不全、肝機能障害>したいに強くなる全身のだるさ、皮膚や白目が黄色くなる、体がかゆい、黄褐色尿（泡まで黄色い）、淡黄色便；時間や場所を以前より多く間違える、物を取り違える；手が震える；十分睡眠をとっているのにいつもうとうとしてしまう；いつもおなかが張っている、すこし食べるとすぐおなかがいっぱいになる、発熱（38～39）、ぶつぶつ様の発疹、食欲がなくなる、気分が悪くなる、下痢になる

<急性腎不全>顔や手足がむくむ、からだがだるい、尿の量が減る、尿が赤みを帯びる、発熱、発疹、お腹が痛む、吐き気、下痢、節々が痛む、体重が減る

<間質性肺炎、肺線維症>息切れがする、動いたときに息苦しくなる；発熱；から咳がでる；体がだるい；体重が減る

<心不全>階段や坂道をすこしのぼただけで息切れがする、疲れやすい；足がむくむ、横になると息苦しく座っている方が楽である、夜間にせき込む

<播種性血管内凝固症候群>出血しやすい、血が止まりにくい

<腸管穿孔、胃腸出血>急にお腹が痛む、お腹が張る感じ；嘔吐、吐いたものに血が混じる；便が黒くなる

<虚血性大腸炎、大腸炎>お腹の痛み；頻回の下痢、水のような下痢、トマトジュースのような下痢

<イレウス>便秘、頑固な便秘；だんだん強くなる腹部膨満、吐き気

<急性呼吸器症候群>息が苦しい、せきがでる、不安になる、呼吸がはやくなる、脈がはやくなる、汗が出る、体重が減る

<急性膀胱炎>急に胃のあたりがひどく痛む、食欲がない、吐き気

<皮膚粘膜眼症候群>発熱；関節が痛い；皮膚が斑に赤くなる、水腫れができる；くちびる、口内がある；目が充血する

<中毒性表皮壊死症>発熱；発疹、皮膚が赤くなる、皮膚が剥けるように熱く感じる、皮膚の痛み、水腫れができる；口内がある

<多形紅斑>全身の皮膚に痒みや部分的に痛み・熱感を伴った赤いまだらのいろいろな形の発疹や水疱ができる

<心タンポナーデ>胸の痛み、息苦しさ、動悸、むくみ、胸部の締めつけられる感じ

<肺水腫>息苦しい；座っている方が呼吸が楽である；呼吸回数が増える；胸が痛い、悪心・嘔吐、咳込む、脈が速くなる、ピンク色の泡沫の痰が出る

<浮腫、体液貯留>足がむくむ、顔面やまぶたが腫れぼたくなる；体重が急激に増加した、ちょっとした階段や坂で動悸や息切れを感じる

<心筋梗塞>急な胸の強い痛み、胸が締めつけられるような感じがする、胸が圧迫されるように苦しい

<静脈血栓塞栓症>頭痛、特に繰り返す頭痛；気分不快、吐き気、嘔吐；ろれつが回らない；視野の変化、ものが見えにくい；突然起こる腹痛、ひどい腹痛、腹痛が続くとき；鋭い胸の痛み、息切れ；それ以外の足の痛み、特にふくらはぎの痛み；手足の脱力、むくみ、しびれ

<感染症>発熱、喉が痛む、咳が出る、痰が出る、口内炎、発疹、水腫れができる、尿の回数が増える、尿が濁る、排尿時に痛みを感じる

<利尿ホルモン不適合分泌症候群>むくみのない短期間での体重増加、頭痛；吐き気、嘔吐；めまい；全身のだるさ

【シスプラチン】

<急性腎不全>尿の出が悪くなる、血尿が出る

<汎血球減少等の骨髄抑制>発熱、悪寒、咳、鼻水が出る、めまい、貧血、出血しやすい、血が止まりにくい

<悪心・嘔吐>吐き気、嘔吐

<ショック・アナフィラキシー様症状>唇や爪などが青紫色になる、胸や息が苦しくなる、急に気分が悪くなる、めまいがする

<聴力低下・難聴、耳鳴>高い音が聞こえにくい、耳鳴りがする

<うつ血乳頭、球後視神経炎、皮質盲>視力が低下する

<脳梗塞、一過性脳虚血発作>意識の低下、手足のしびれ

<溶血性尿毒症候群>出血しやすい、血が止まりにくい、尿の出が悪くなる、皮膚や白目が黄色くなる、めまいがする、皮膚に紫色の斑点ができる

<心筋梗塞、狭心症、うっ血性心不全、不整脈> 動悸、息切れ、胸が痛い、苦しい

<溶血性貧血> 皮膚や白目が黄色くなる、めまいがする

<間質性肺炎> 発熱、咳、胸や息が苦しくなる

<抗利尿ホルモン不適合分泌症候群> 尿の出が悪くなる、痙攣、意識障害

<劇症肝炎、肝機能障害、黄疸> 黄疸が出る

<消化管出血、消化性潰瘍、消化管穿孔> 激しい腹痛、下血

<急性膵炎> 上腹部の激痛

<高血糖、糖尿病の悪化> 血糖値の上昇、尿糖

<横紋筋融解症> CPK 上昇

【5-FU】

<脱水症状(激しい下痢)> 発熱、激しい腹痛、下痢、水様便、血便

<腸炎> 発熱、激しい腹痛、下痢、水様便、血便

<白血球減少> 発熱、寒く感じる、ふるえ、喉の痛み

<貧血> 疲れやすい、めまい、頭がふらふらする、皮膚や顔が青白い

<血小板減少> 原因不明のあざ、歯茎からの出血、鼻血、月経量の増加、血がとまりにくい

<ショック、アナフィラキシー様症状> 発疹、蕁麻疹、頻脈、せいでいする

<白質脳症> 歩行時のふらつき、手足のしびれ、舌のもつれ

<うっ血性心不全、心筋梗塞、安静狭心症> 手や足首のむくみ、息切れ、動悸、胸の痛み

<急性腎不全> 尿量の変化、手や足首のむくみ

<間質性肺炎> 発熱、空咳、息切れ、呼吸困難

<肝機能障害、黄疸、肝不全> 倦怠感、食欲不振、右側腹部痛、眠け、皮膚が黄色くなる、白目が黄色味を帯びる

<消化管潰瘍> 胸やけ、消化不良、腹部のさしこみ痛、タール状の便

<激しい口内炎> 口内のただれ・痛み・出血

<急性膵炎> 吐き気、嘔吐、背部痛、上腹部の激痛

<意識障害を伴う高アンモニア血症> 眠気、呼びかけに対する反応が悪い、けいれん

<手足症候群> てのひらや足の裏の腫れ・痛み、皮がむける

<味覚障害・脱失> においがわからない・しない

上記のほかにも副作用が現れることがあります。

他にもからだの異常を感じたら、主治医や薬剤師、看護師に相談してください。